

## 第27回鋳鉄品の超音波試験技術者養成講習会のご案内

開催日：2023年6月15日（木）、16日（金）／申込締切り：2022年6月2日（金）

鋳鉄品の品質管理や品質保証、更なる品質向上とその維持のために、生産現場での超音波試験（UT）を始めとする非破壊試験・検査が要求されています。そこで、鋳鉄品のための超音波試験技術者の養成を目的とした講習会を下記のとおり開催します。

本講習会は実習を中心とし、二日間の日程で実施します。「鋳鉄品に特有な材質やひげ巣の発生機構の理解」、「鋳鉄品における超音波特性の理解と習得」、さらに「実際に鋳鉄製試験片を用いて正確なUT作業が行える」技術者の養成を目指しています。

受講生全員に修了証を授与します。また、講習会の最後に実施される実技・筆記試験の結果が優秀な方には、後日会誌に合格者（氏名、顔写真など）を発表し、「合格証」を発行します。

受講対象者は次の方々です。

① 鋳造工場で超音波試験作業や検査に携わっている方

② 超音波試験・検査の原理や基礎技術を習得したい方

超音波試験技術者の必要性を感じておられる多くの方々にご案内申し上げます。

主催：公益社団法人 日本鋳造工学会

共催：一般社団法人 日本鋳造協会、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

協賛：一般社団法人 日本非破壊検査工業会

日時：2023年6月15日（木） 9時30分～18時30分

2023年6月16日（金） 9時00分～17時00分

会場：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（<https://www.iri-tokyo.jp>）

東京都江東区青海2-4-10（次ページの会場案内図、アクセス参照）

定員：16名（先着16名で締め切ります。また、申込者数が4名以下の場合は開催を中止しますのでご了承ください。）

受講料：会員50,000円／人、非会員60,000円／人

デジタル探傷器をご持参の方は10,000円引きです（アナログ探傷器は対象外です。）。

参加申込書の「持参デジタル探傷器」の欄にメーカー名と機種名をご記入ください。

（注：探傷器は単機能器が原則です。フェーズドアレイなどの多機能機を除きます。）

申込先：公益社団法人 日本鋳造工学会 UT講習会事務局（鹿毛）

TEL:03-3436-4681 FAX:03-3437-1906

次ページ参加申込書の必要事項をFAXまたはe-mailに記載の上、お申し込みください。

### 第27回講習会プログラム

6月15日（木）		6月16日（金）	
9:30～9:50	受付	9:00～10:20	実習Ⅲ：JFS試験片を用いた実習 講師：実習Ⅱに同じ
9:50～10:00	開会挨拶＋東京都立産業技術研究センターの紹介	10:20～10:30	休憩
10:00～11:00	講義Ⅰ：非破壊検査総論 堀川 紀孝（旭川工業高専）	10:30～11:50	実習Ⅳ：JFS試験片を用いた実習 講師：実習Ⅱに同じ
11:00～11:05	休憩	11:50～12:50	昼休み
11:05～12:15	講義Ⅱ：鋳鉄品の強度評価 －有害なきずと無害なきず－ 野口 徹（北海道大学名誉教授）	12:50～14:45	実習Ⅴ：JFS試験片を用いた実習 講師：実習Ⅱに同じ
12:15～13:10	昼休み	14:45～14:55	休憩
13:10～14:10	講義Ⅲ：鋳鉄と超音波探傷試験（UT） －鋳鉄品のUTによる非破壊評価－ 鹿毛 秀彦（日下レアメタル研究所）	14:55～16:30	実技試験及び筆記試験
14:10～14:15	休憩	16:30～17:00	修了証授与式及び閉会挨拶
14:15～15:15	講義Ⅳ：超音波探傷試験の基礎 後河内 薫（日本非破壊検査工業会）		
15:15～15:20	休憩		
15:20～16:50	実習Ⅰ：探傷器の取扱い 長谷川 智則（部会長）（虹技） 鹿毛 秀彦、藤島晋平（日下レアメタル研究所） 後河内 薫、五十嵐 修（日本非破壊検査工業会） 永井 寛（元埼玉県産業技術総合センター） 西村 信司、長内 慧多、渡部 友太郎 （東京都立産業技術研究センター）		
16:50～16:55	休憩		
16:55～18:30	実習Ⅱ：JFS試験片を用いた実習 講師：実習Ⅰに同じ		

# 第27回 鋳鉄品の超音波試験技術者養成講習会 参加申込書

公益社団法人 日本鋳造工学会 UT 講習会事務局 行き

年 月 日

**FAX : 03-3437-1906** または [hidehiko-kage@kc-kusaka.co.jp](mailto:hidehiko-kage@kc-kusaka.co.jp) 宛に下記事項を記載して送信。数日経っても返信がない場合は必ずお問い合わせください。

受講料	会 員 50,000 円/人	非会員 60,000 円/人	デジタル探傷器持参 -10,000 円/人	送金額	円
持参デジタル探傷器	<メーカー名>		<機種名>		
参加証 送付先	〒				
会社名				TEL :	
所 属				FAX :	
氏 名				E-mail :	
受講料 振込先	三菱 UFJ 銀行 浜松町支店*) (振込み予定日 月 日) ※なお、申込受理通知が届いた後に振込み願います。				

<記入上の注意>①修了証など発行のため、ご氏名は楷書で正確に記入し、また、所属欄は、部・課名などをご記入ください。②受講料の欄は該当する項目を○印で囲み、送金額を記入の上、FAXにてお申し込みください。③代理者の参加は受け付けられません。

<受講料の送金>申込書が届き次第、受理通知(TEL, FAX, E-mail)を差し上げます。受理通知の確認後に送金願います。「参加証」は入金確認後に郵送いたします。なお、領収書は発行しませんのでご了承願います。領収書が必要な場合には、前ページの申込先までご相談ください。

\* ) 受講料の振込先：三菱 UFJ 銀行 浜松町支店 (店番 558) 普通預金 □座番号 0009906  
□座名：社団法人日本鋳造工学会 鋳鉄品の超音波試験技術者養成講習会 副実行委員長 鹿毛秀彦  
(「ユーテーコウシユウカイ」の略称で振り込み可能です。)

申込者数が4名以下の場合や新型コロナウイルス感染状況等により開催を中止することがあります。  
また、新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用と手指の消毒にご協力ください。

## [会場案内図]



## [アクセス]

- 新交通システム ゆりかもめ  
テレコムセンター駅 下車 (新橋駅から約 18 分)  
改札出て右側へ進み、右側の階段を下りてください。
- 東京臨海高速鉄道 りんかい線  
東京テレポート駅 下車 (新宿駅から約 27 分)  
1 番バス停付近に「東京都立産業技術研究センター」のロゴを付けた無料送迎バスが到着します。  
(朝夕のみ：10 分間隔 所要時間約 5 分)

詳細は <https://www.iri-tokyo.jp/site/access/honbu.html>

ご来所されたら  
建物中央付近の総合受付にてお名前を告げて、  
受講カードをお受け取り下さい。  
建物の中では、受講カードを付けてください。